

緊急事態対策訓練の実施について

2018年9月11日

当社は、本日、緊急事態対策訓練を実施しましたので、お知らせいたします。

訓練は、原子力災害の発生時における、災害対策組織および対策要員の対応能力向上を目的としておこないました。今回の訓練では、浜岡原子力発電所4号機の安全性向上対策工事が完了したとの想定で、炉心損傷への対応、格納容器破損防止対応までの訓練をおこないました。

【緊急事態対策訓練について】

- 1 訓練日時 2018年9月11日(火) 9時00分～16時00分
- 2 訓練場所 浜岡原子力発電所、本店、東京支社、静岡支店等(約490名)
- 3 訓練概要

運転中の浜岡原子力発電所4号機(安全性向上対策工事完了)において、休日に重大事故等が発生することを想定し、以下の各項目の訓練を実施しました。

訓練項目	主な訓練内容
重大事故等対応訓練	炉心損傷への対応、格納容器破損防止対応
通報訓練	社外に対しての通報連絡
避難誘導訓練	事象の進展に応じた退避判断および構内一斉放送による退避誘導
原子力災害医療訓練	放射線管理区域内のけが人の搬出訓練
モニタリング訓練	可搬型モニタリングポストを用いた環境モニタリング

今後も継続的に訓練を実施し、対応能力の強化を図ってまいります。

以上

訓練の様子



緊急時対策所での対応の様子



可搬型モニタリングポスト設置の様子